

M P T - 3 1 5 / 3 1 0

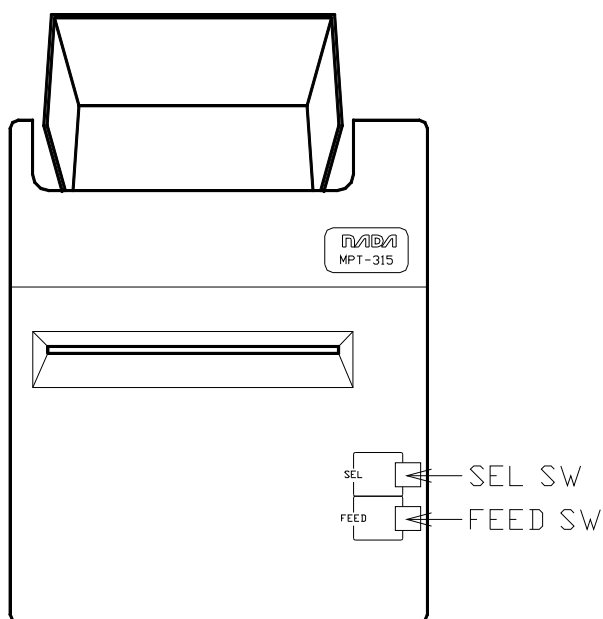
操作説明書

ナダ電子株式会社

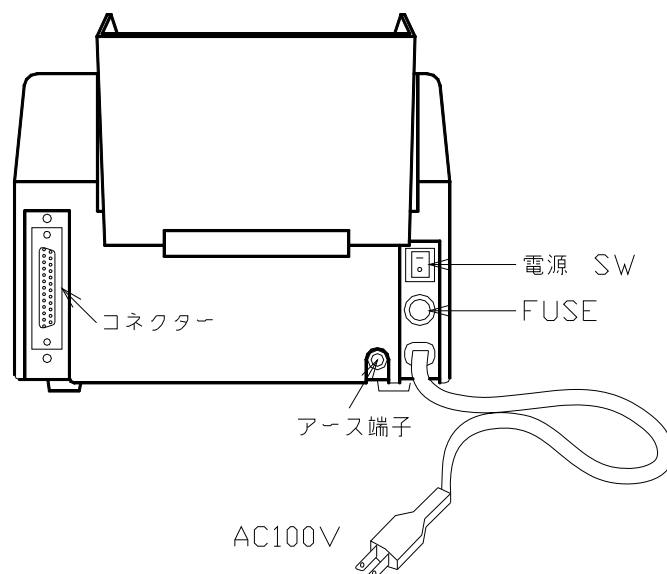
技 2 S - 1 1 0 8 2 3

操作説明

操作パネル



裏パネル



1) SEL SW

押される毎にプリンタをセレクト（オンライン）状態、ディセレクト（オフライン）状態に切り換えます。

セレクト中は、ランプが点灯します。

プリント中に SEL SW を押すと、プリントを一時停止します。

再度、セレクト状態に戻すと残りのプリントを行います。

2) FEED SW

このスイッチを押すと紙送りをします。

最初は、スロースタートのフィード動作を行い、押し続けると高速フィードになります。

又、ペーパーがセットされた状態の時、このSWを押したまま、電源SWをONすると本機のROMバージョンと機能切替SWの設定状態が印字され続いてテストプリントを行います。

3) 電源 SW

電源を ON/OFF するスイッチです。

上側を倒すと ON になります。

4) FUSE

AC100Vラインのヒューズです。ガラス管入りのミゼットヒューズ2Aを用いています。

- 5) AC100V
AC100V・50/60HZ電源供給コードです。
- 6) アース端子
接地用ターミナルです。
- 7) コネクター
RS-232C 又は、セントロニクスI/F用コネクターです。

□ カバーの開け方

図-1の様に、カバーの前の部分を持ち上げ手前に引いて(図-2)カバーを外します。

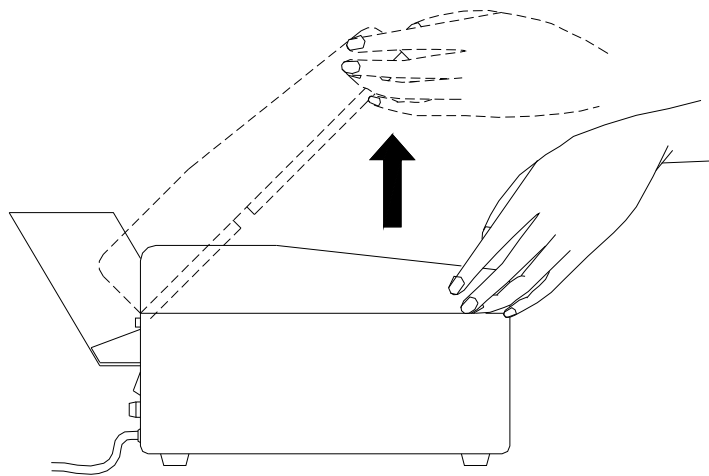


図-1

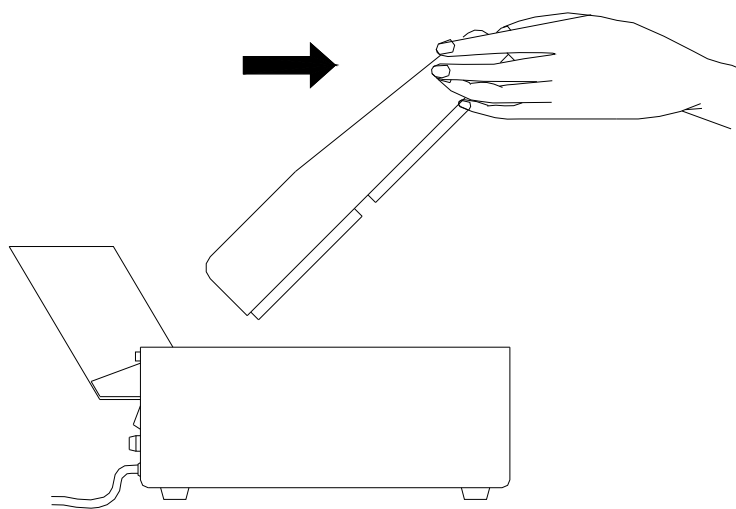


図-2

□ カバーの閉め方

図-1の様に、後の凸部にカバーを入れ閉めて下さい。

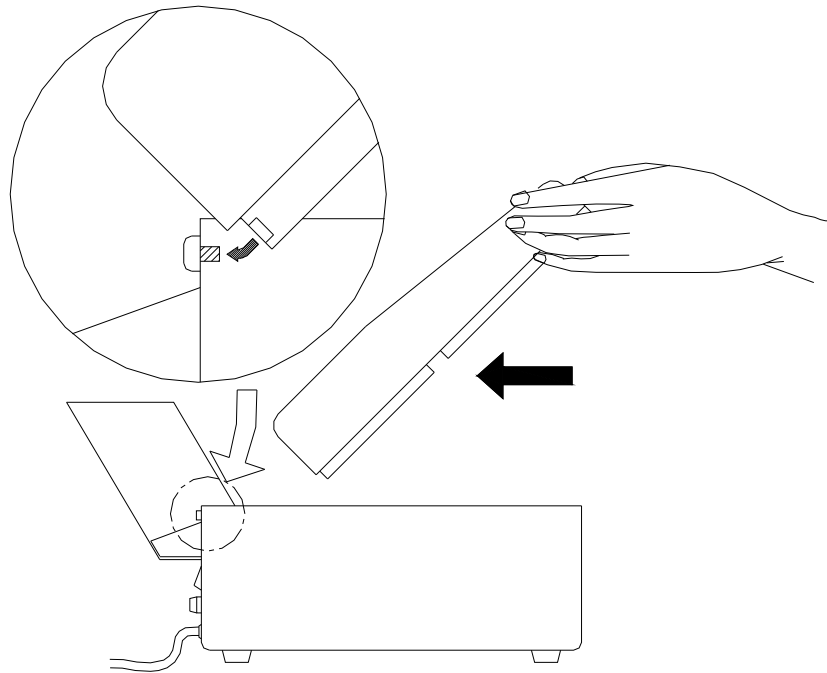


図-1

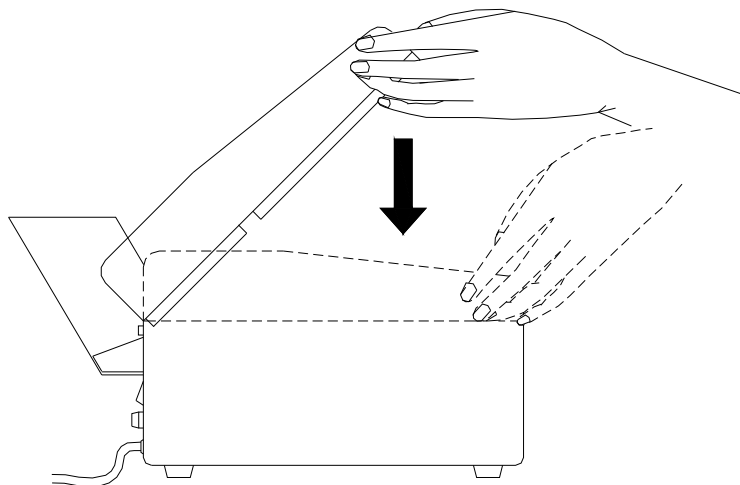
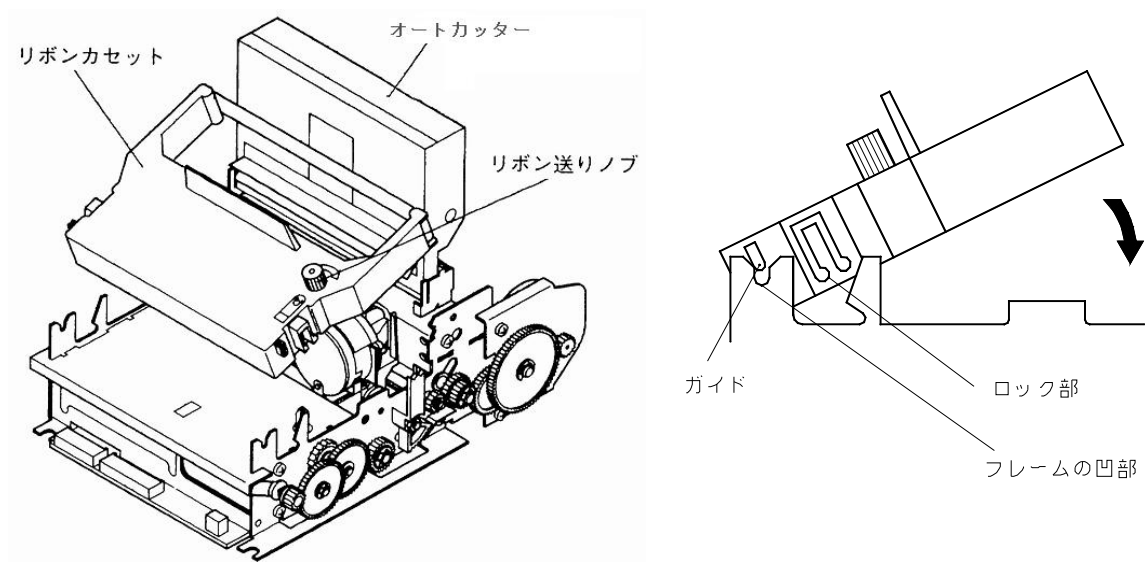


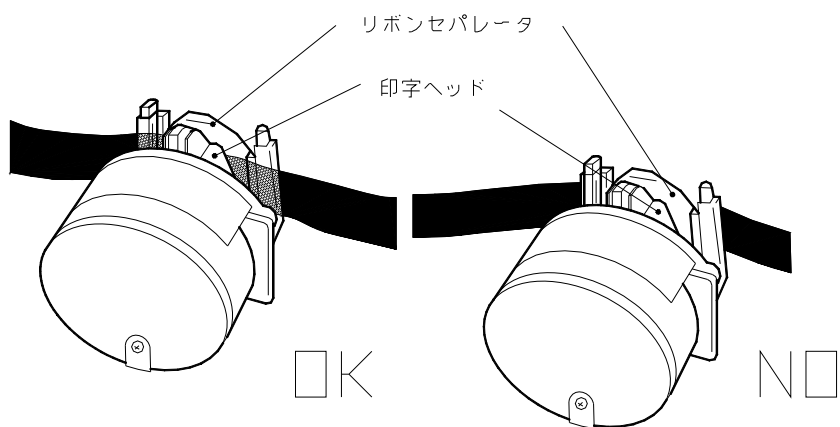
図-2

□ リボンカセットのセット

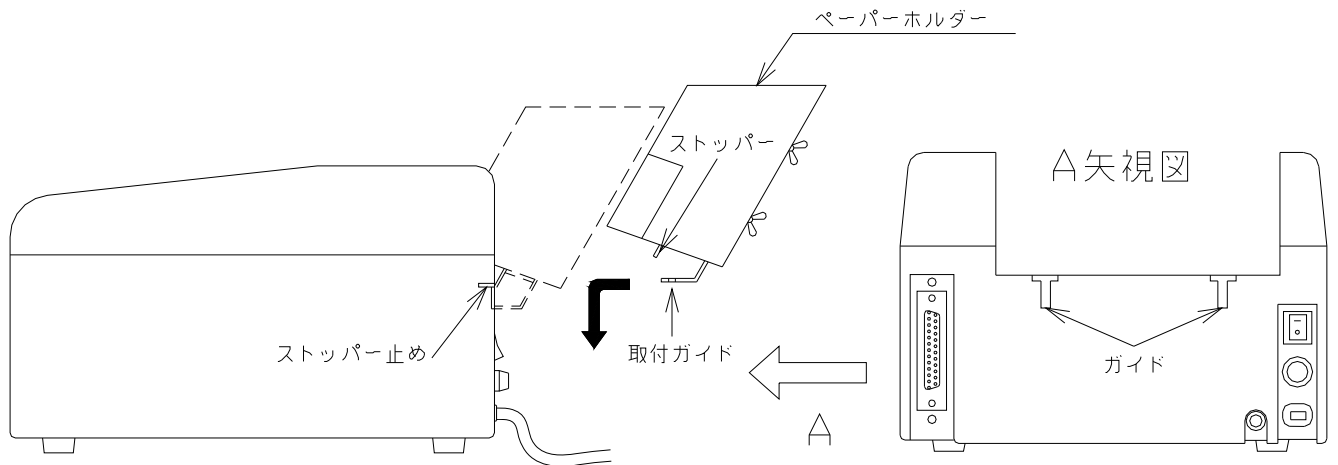
- ① オートカッターが装着されている場合はオートカッターを持ち上げて垂直に立てて下さい。
- ② リボンカセットのリボン送りノブを回して、インクリボンのたるみをなくして下さい。
- ③ リボンカセットのガイドをフレームの凹部に合わせ、そこを支点として、ロック部を所定の位置（カチッと音がする）まではめ込んで下さい。
確実に、インクリボンを、印字ヘッドとリボンセパレータの隙間に入れて下さい。
インクリボンがリボンセパレータから、はみでていないことを、確認して下さい。
- ④ リボンカセットのリボン送りノブを回して、インクリボンのたるみをなくして下さい。



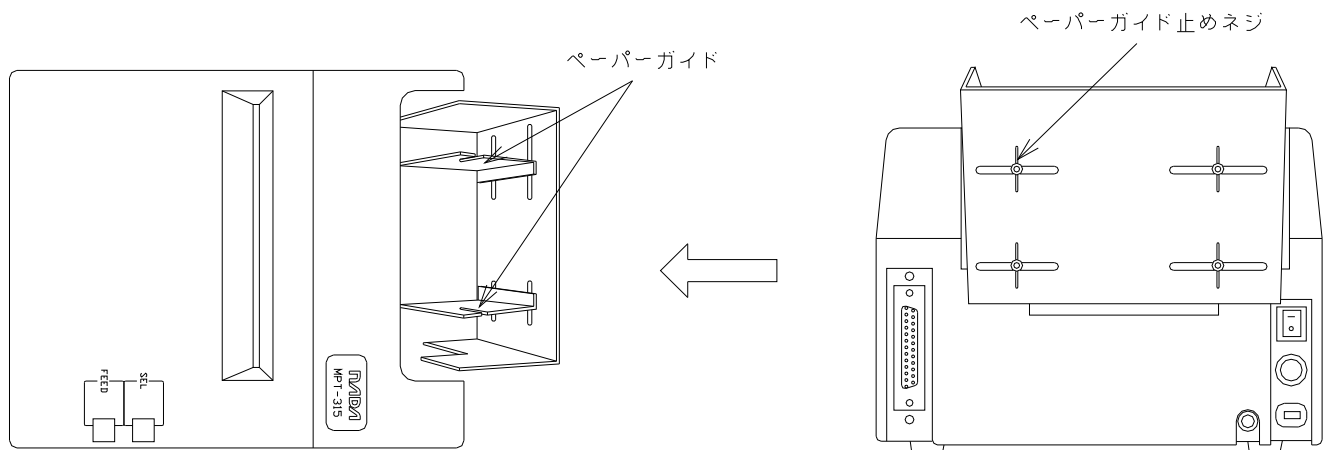
印字ヘッドとリボンセパレータの位置関係



□ ペーパーホルダーの取付け方



ペーパーホルダーの取付ガイドをA矢視図のガイドの上よりはめ込み、ストッパー止めにストッパーを入れ固定します。



ペーパーガイドをメカ用の紙位置に合わせ、ペーパーガイド止めネジをしめて下さい。

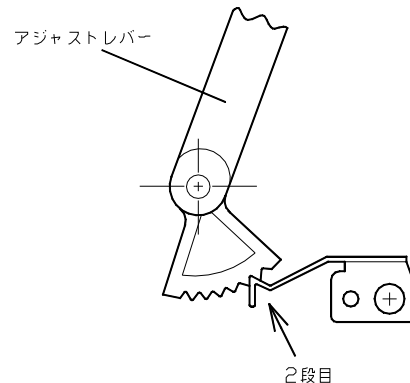
3 1 5 の場合

□ 用紙のセット

- ① 用紙の厚みにあわせて、アジャストレバーの位置を変えて下さい。

アジャストレバーの位置

複写枚数	総厚 (mm)	アジャストレバー の位置
オリジナルのみ	0.10まで	2 段目
オリジナル+ 1	0.14まで	3 段目
オリジナル+ 2	0.20まで	3 段目

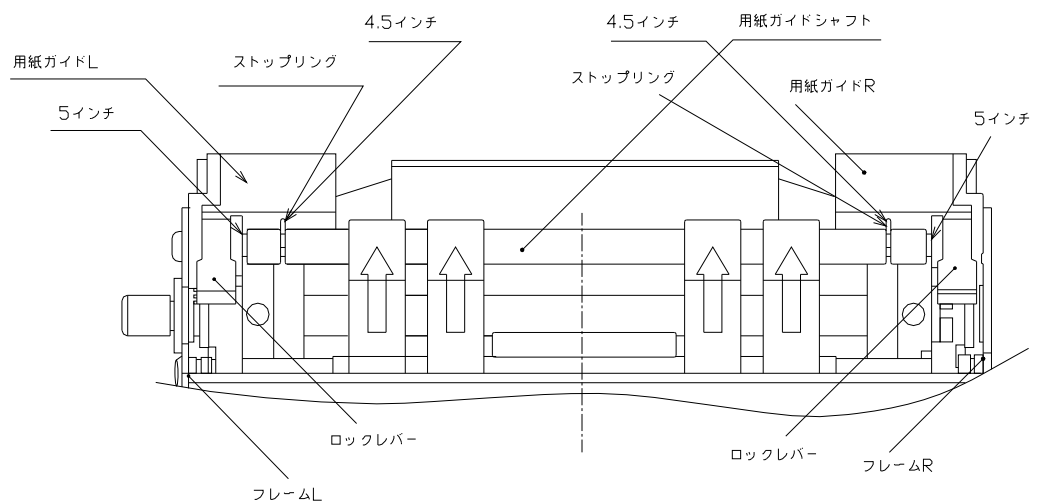


- ② 4.5インチ用紙を使用する場合は、用紙ガイドシャフトの4.5インチ設定用溝についているストップリング（φ4用）に用紙ガイドL，Rを押し当ててセットし、ロックレバーでロックして下さい。

5インチ用紙を使用する場合は、下図の様に用紙ガイドL，Rを5インチ設定用溝に合わせてセットし、ロックレバーでロックして下さい。

- ③ 用紙をミシン目でまっすぐに切って下さい。
- ④ 用紙を用紙ガイドに挿入します。
- ⑤ ノブを手で回すか間欠紙送りを行い、左右の用紙穴にスプロケットのピンを確実に噛み合わせます。
- ⑥ 用紙を用紙出口まで送って下さい。

用紙ガイド



□ 用紙の除去

用紙ガイドの後ろでミシン目部分にて用紙を切って下さい。紙送りモータを回転させ用紙を排出して下さい。

注意：手で抜き取ると用紙は斜めになって、プリンタ内で詰まることがあります。

用紙の除去は、必ず紙送りモータを回転させ、用紙を排出して下さい。

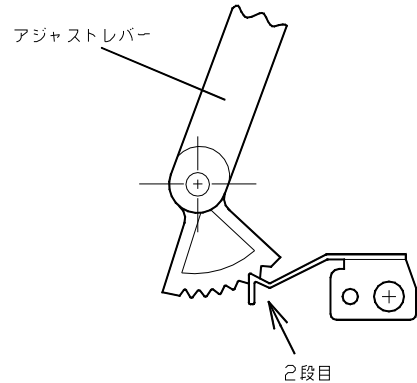
3 1 0 F の場合

□ ロール紙のセット

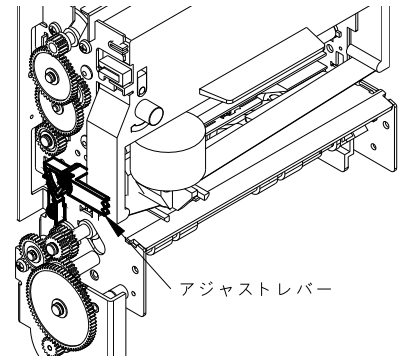
① 用紙の厚みにあわせて、アジャストレバーの位置を変えて下さい。

アジャストレバーの位置

複写枚数	総厚 (mm)	アジャストレバーの位置
オリジナルのみ	0.10まで	2 段目
オリジナル+1	0.14まで	3 段目
オリジナル+2	0.20まで	3 段目

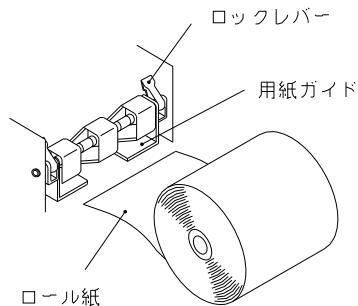


② 左右の用紙ガイドをセットします。
用紙ガイドは、使用する用紙の幅に対して0.5mm程度の余裕をもたせて、ロックレバーで固定して下さい。
下図（用紙ガイドのセット）に示す用紙ガイドシャフトの該当する溝に、φ4用紙ストップリングを挿入すると、用紙ガイドをセットする際の、位置決めになります。

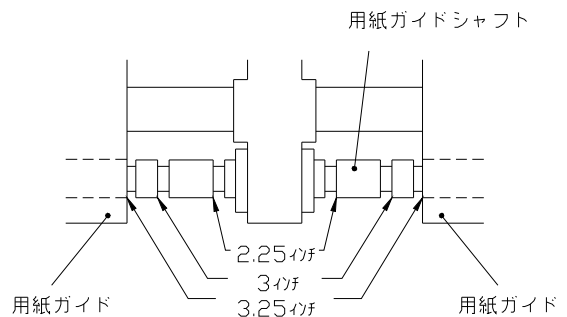


- ③ 用紙の先端をまっすぐに切って下さい。
- ④ ロール紙の巻方向に注意して、用紙ガイドの下に、止まるまで挿入します。
- ⑤ 紙送りモータを回転させ、用紙を送って下さい。
- ⑥ ロール紙が用紙出口から出てきたら、紙送りモータを止め、紙送りを終了して下さい。
注意：ロール紙に終了予告マークが出たら、早めに交換して下さい。

ロール紙のセット



用紙ガイドのセット



□ ロール紙の除去

用紙ガイドの後ろでロール紙を切って下さい。

紙送りモータを回転させ、用紙を排出して下さい。

注意：手で抜き取ると用紙は斜めになって、プリンタ内で詰まることがあります。
用紙の除去は、必ず紙送りモータを回転させ、用紙を排出して下さい。

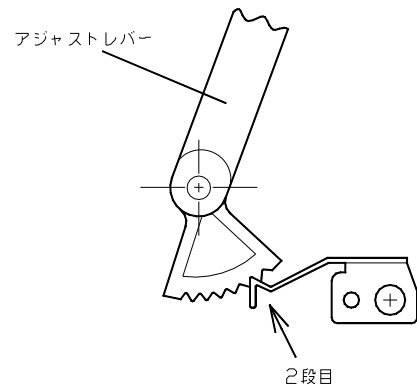
3 1 0 S の場合

□ 用紙のセット

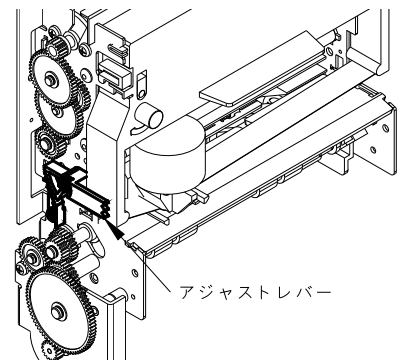
- ① 用紙の厚みにあわせて、アジャストレバーの位置を変えて下さい。

アジャストレバーの位置

複写枚数	総厚 (mm)	アジャストレバーの位置
オリジナルのみ	0.10まで	2 段目
オリジナル+1	0.14まで	3 段目
オリジナル+2	0.20まで	3 段目

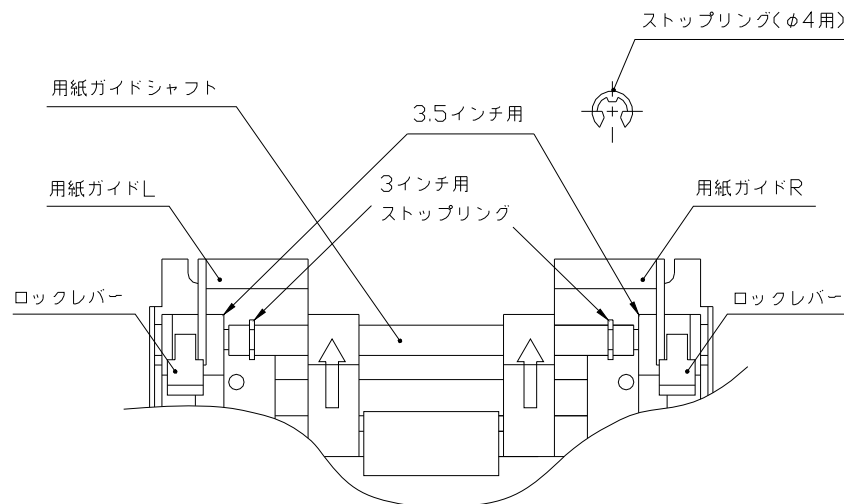


- ② 3インチ用紙を使用する場合は、用紙ガイドシャフトの3インチ設定用溝についているストップリング (φ4用) に用紙ガイドL, Rを押し当ててセットし、ロックレバーでロックして下さい。
3.5インチ用紙を使用する場合は、ストップリングに用紙ガイドL, Rを押し当ててセットし、ロックレバーでロックして下さい。



- ③ 用紙をミシン目でまっすぐに切って下さい。
④ 用紙を用紙ガイドに挿入します。
⑤ ノブを手で回すか間欠紙送りを行い、左右の用紙穴にスプロケットのピンを確実に噛み合わせます。
⑥ 用紙を用紙出口まで送って下さい。

用紙ガイド








□ 用紙の除去

用紙ガイドの後ろでミシン目部分にて用紙を切って下さい。紙送りモータを回転させ用紙を排出して下さい。

注意：手で抜き取ると用紙は斜めになって、プリンタ内で詰まることがあります。

用紙の除去は、必ず紙送りモータを回転させ、用紙を排出して下さい。

□ パネルスイッチランプの表示一覧

-  : SEL (セレクト) 点灯
  : SEL (セレクト) 点滅
 : FEED (フィード) 点灯
  : FEED (フィード) 点滅
 : 消灯

ランプの状態	内容	対処方法
	印刷可能 (セレクト) 状態	印刷出来ます。
	ペーパーエンド (用紙切れ)	用紙をセットしてください。
	印刷不可 (ディセレクト) 状態	“SEL” スイッチを押してセレクト状態にしてください。
 交互に点滅 します	メカ・エラー	メカの故障、紙詰まり、ゴミが溜まる等が原因で印字ヘッドが正常に動作出来ない状態にあります。 電源をOFFにして原因を取り除いてください。 ※印字ヘッドの位置が検出できない場合は、“SEL” と “FEED” が同時に点滅します。
	カッター・エラー	カッターが装着されていないか、カッターの故障が原因で、カッターが動作出来ない状態にあります。 電源をOFFにして原因を取り除いてください。 ※カッター仕様時のみ該当します。
	マークセンサ検出エラー	マークセンサが用紙のマーク位置を検出出来ない状態にあります。 マークの大きさが仕様に合っているか確認してください。 マークセンサの調整を行ってください。 ※マークセンサ仕様時のみ該当します。
	サーミスタ・エラー	印字ヘッドが高温状態にあって印字出来ない状態にあります。 電源を OFF にして、温度を下げてください。

□ パネルスイッチ操作説明

1. FEEDスイッチ

- FEEDスイッチを押す事により紙送り動作を行います。
- FEEDスイッチを押した状態のままプリンタの電源を投入する事でテスト印字動作を行います。

注1) FEED動作はプリンタが セレクト 及び ディセレクト のいずれの状態においても有効です。

注2) ページ長指定を行っている場合、FEEDスイッチにより紙送り動作をさせると送り量がページ長から減算されます。

注3) FEED動作によりペーパーをメカユニットにセットする場合に紙詰まりが起こらないように注意して下さい。もし紙詰まりが発生した時は、プリンタの電源を切り、ピンセットなどでペーパーをメカユニットから取り除いた後再度電源を入れペーパーをセットし直して下さい。

2. SELECTスイッチ

- プリンタを手動により強制的にオフライン状態にする事が出来ます。
- オフライン状態から復帰させる場合にはもう一度SELECTスイッチを押す事によりオンライン状態に戻ります。もし復帰出来ない場合には下記の内容を再チェックして下さい。
- 内蔵されている記録紙がなくなっている場合
- プリンタが異常動作を起こしている場合
- SELECTスイッチを押したまま電源を投入する事でHEXダンプモードとなります。

□ その他の注意点

- ① 印字は、用紙を確実にセットしてから行って下さい。
- ② ホコリ、油性の雰囲気、鉄分の多いところで、使用、保管しないで下さい。
- ③ プリンタのゴミ、ホコリ等の汚れは柔らかいハケで払って下さい。
又は、アルコールを浸した布で拭き取って下さい。
- ④ プリンタに、無理な力を加えないで下さい。
フレーム等に歪みが生じ、正常な機能を果たせなく場合があります。
- ⑤ 周囲温度、周囲湿度など環境条件が規格内であっても、急激な変化は避けて下さい。
急激な変化があった場合には、新たな環境に30分程度放置してから使用して下さい。
- ⑥ 結露した状態で、使用しないで下さい。



ナダ電子株式会社

本 社	神戸市東灘区本山南町1丁目4番43号	〒658-0015
	TEL(078)413-1111 FAX(078)412-2222	
東 京(営)	東京都港区芝4丁目5-11 芝プラザビル	〒108-0014
	TEL(03)3455-4230 FAX(03)3455-4249	
名古屋(営)	名古屋市名東区上社1-1304 北村第三ビル	〒465-0025
	TEL(052)776-1921 FAX(052)775-6080	
福 岡(営)	福岡市博多区博多駅南1丁目7-16 オーリン7号ビル	〒812-0016
	TEL(092)471-8305 FAX(092)471-8355	